

2020年5月29日～28日

憲法審査会、コロナ、黒川、沖縄、自衛隊、香港、都知事選

国民投票法なお平行線 衆院憲法審—CM規制でも対立解けず
時事通信 2020年05月28日 19時04分



今国会で初めて開かれた衆院憲法審

査会に臨む自民党の佐藤勉会長（左から3人目）、新藤義孝氏（同4人目）ら＝28日午前、国会内

衆院憲法審査会は28日、憲法改正手続きを定めた国民投票法をめぐり自由討議を行った。同審査会の開催は今国会で初めて。自民、公明両党は同法改正案の早期採決を求めたが、野党は改正案には盛り込まれていないCM規制を優先すべきだと主張、議論は平行線に終わった。

国民投票法改正見送りへ 今国会、与野党折り合えず

2020/5/28 22:10 (JST)5/28 23:25 (JST)updated 共同通信社



自由討議が行われた衆院

憲法審査会＝28日

与党などが18年6月に提出した憲法改正手続きの国民投票法改正案は、今国会成立が見送られる見通しとなった。28日の衆院憲法審査会で、自民党が早期採決を改めて訴えたのに対し、立憲民主党などの野党は、政党CM規制強化を含めた改正の同時実施を主張。双方は折り合えず、日程的に厳しい情勢となった。与党内に、成立までは不可能でも衆院採決を目指す声があり、今後の焦点となる。

自民党幹部は改正案について「今国会成立は現実的に難しくなった」と言及。国対筋は「衆院採決までは持ち込みたい」と述べた。ただ公明党幹部は「成立しないなら衆院通過にあまり意味はない」との見方を示した。

衆院憲法審査会、半年ぶりに審議

朝日新聞デジタル 2020年5月28日 16時30分

衆院憲法審査会は28日、憲法改正手続きを定める国民投票法をテーマに自由討議を行った。同審査会が開かれるのは今国会初めてで、実質審議は昨年11月以来約半年ぶり。ただ、同法改正案の採決などをめぐる与野党の溝は埋まっていない。

自民党の新藤義孝・与党筆頭幹事は「(同法改正案について)早急に質疑採決を行い、結論を得ることは当然のことだ」と述べ、今国会の会期末までの成立を目指す考えを改めて強調。公明党の北側一雄幹事も「速やかな成立を図るのが国会の当然の責任」と

語った。

これに対し、立憲民主党の山花郁夫・野党筆頭幹事は「法改正にあたっては、ルールの公正さを担保する議論をあわせて行うことを求めている」と指摘。共産党の赤嶺政賢氏は「コロナ禍のどさくさに紛れて採決しようという姑息(こそく)なやり方は許されない」と述べた。

憲法審査会をめぐるのは、同法改正案の採決を警戒する野党が開催を拒否してきた。今回の開催に先立ち、与党側が「採決ありきではない」(新藤氏)と説明し、開催の運びとなった。

「国民投票法」会期中厳しく…衆院憲法審 今国会初の開催

読売新聞 2020/05/29 05:00

[読者会員限定]

衆院憲法審 今国会初開催

読売新聞 2020/05/28 15:00

[読者会員限定]

国民投票法改正見送りへ 政府・与党、国会延長せず 衆院憲法審、野党譲らず

毎日新聞 2020年5月28日 20時28分(最終更新 5月28日 20時28分)



国会議事堂＝川田雅浩撮影

与党が早期成立を目指す憲法改正の手続きを定める国民投票法改正案について、今国会での成立が見送られる見通しとなった。衆院憲法審査会が28日、今国会で初めて開かれたが、この日も採決に至らず、次回の日程も決まらなかった。政府・与党は今国会を6月17日の会期末に閉会する方針を固め、残り日数で衆参両院での可決は困難になった。新型コロナウイルス対応の今年度第2次補正予算案の審議を6月に控え、野党が反発する採決強行に踏み込みにくい事情もある。

この日の審査会は、国民投票法改正案の審議ではなく「憲法改正国民投票法を巡る諸問題」をテーマとした自由討議を行った。与党筆頭幹事の新藤義孝氏(自民)は2018年6月に改正案が提出されてから審議が6国会にわたっている経緯を振り返り「2年前、与野党合意のうえで円満に改正案の趣旨説明が行われた。早急に質疑採決を行い結論を得ることは当然だ」として、早期採決に向け理解を求めた。

残り545文字(全文947文字)

「安倍改憲」実現厳しく 憲法審、議論の熱は別方向に 野党は警戒したまま

毎日新聞 2020年5月28日 20時38分(最終更新 5月28日 21時31分)

今国会初の衆院憲法審査会が28日開かれたが、与党や日本維新の会などが目指す国民投票法改正案の採決のめどは立たず、秋の臨時国会以降に持ち越される。改正案論議の後に控える「改憲

論議」への影響を危惧し、与党が強行採決に踏み切れないためだ。ただ、安倍晋三首相の自民党総裁任期は2021年9月まで。残る国会は臨時国会と来年の通常国会の2国会だけで、安倍政権の下での改憲の実現は厳しくなった。

安倍首相在任中の憲法改正は厳しくなっている



今国会で初めて開かれた衆院憲法審査会で「憲法改正国民投票法を巡る諸問題」をテーマに自由討議に臨む与野党の議員たち。中央は佐藤勉会長＝国会内で28日、竹内幹撮影



安倍首相の在任中の憲法改正は厳しくなっている

28日の審査会で多くの議員が積極的に発言したのは、今の改正案に盛り込まれていない憲法改正の国民投票に関するインターネット広告の扱いや、ツイッターなどのSNSを使った世論誘導への対応だった。

国民民主党の玉木雄一郎代表は「大量のデータを分析して行う広告は極めて効果的だと言われている。規制をしない国民投票は9人対100人で野球をするようなものだ」と述べ、無所属の山尾志桜里氏も「国民に良質な情報を提供すべき場面でのフェイクニュース対策を考えなければいけない」と主張。資金力に勝る政党や企業が、ネットで世論を誘導する広告を無制限に行える可能性を危惧した。公明党の浜地雅一氏も「広告を使わなくて…残り1681文字（全文2167文字）」

国民投票法改正、今国会も見送りへ 野党はCM規制主張 衆院憲法審で半年ぶり討議

日経新聞 2020/5/28 20:23 (2020/5/28 23:00 更新)
 衆院憲法審査会は28日、改憲手続きを定めた国民投票法の改正案をテーマに自由討議を開いた。与党は同改正案の早期採決を求めた。野党は立憲民主党などが国民投票時のCM規制の議論を優先すべきだと主張した。与党は今国会中の成立を見送る見通しになった。



国民投票法を巡り自由討議が行われた衆

院憲法審査会。中央は佐藤勉会長（28日）
 与党の憲法審幹部が28日「今国会の成立は困難だ」と語った。
 「与党が採決提案すれば野党が反発する。2次補正予算案の審議に影響が出かねない」と話した。

衆院憲法審の討議は昨年11月末以来開いておらず今国会で初めて。国民投票法改正案は商業施設への共通投票所の設置など公職選挙法と同様の投票環境にする内容を盛り込んだ。2018年6月に提出されたまま継続審議になっている。

与党筆頭幹事の自民党の新藤義孝氏は「早急に質疑、採決して結論を得るのは当然のことだ」と述べた。公明党の北側一雄副代表も「速やかに成立させるのが国会の責任だ」と採決に言及した。野党筆頭幹事を務める立憲民主党の山花郁夫氏は早期の採決に応じない姿勢を示した。ネット広告のルール作りを優先すべきだと呼びかけた。CMの投入量が投票結果に影響を及ぼす可能性がある」と指摘した。

国民投票法のCM規制は投票日前14日間のみにかかる。自民は国民投票法改正案の質疑、採決後にCM規制の議論に移る
 与野党合意が存在するという立場をとる。

日本維新の会の馬場伸幸幹事長は新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、緊急事態条項の創設を議論するよう求めた。新藤氏は討議後、記者団に「来週も審査会が開催できるように協議したい」と話した。「議論の先の採決は民主主義の手続きとしてある」とも語った。山花氏は「前提として採決の主張は聞いていない」と説明した。

自民党の石破茂元幹事長は昨年の臨時国会の憲法審査会と異なり発言機会を得た。「国民のために責務を果たそう」と憲法審の議論活性化を促した。検察庁法について「憲法秩序の一角をなすものだ」と触れた。

憲法改正を巡っては自民党が9条への自衛隊明記などの4項目の改憲案をまとめた。安倍晋三首相が新たな憲法の施行目標とした20年になったが、憲法審査会の改憲議論は始まらない。参院は与野党の憲法審査会筆頭幹事が27日に国会内で会談した。与党は幹事懇談会や幹事会の早期開催を要請した。

衆院憲法審、半年ぶり討議も与野党は平行線

産経新聞 2020. 5. 28 18:27

衆院憲法審査会は28日、憲法改正手続きを定めた国民投票法をテーマに自由討議を行った。与党は国会提出から2年近くが経過する同法改正案の早期採決を求めたが、野党側は国民投票時の政党CM規制の議論を優先すべきだと主張して折り合わなかった。6月17日の会期末まで定例日は限られており、成立は困難な情勢にある。

憲法審での討議は昨年11月以来で、今国会では初めて。与党筆頭幹事を務める自民党の新藤義孝氏は審査会で、改正案について「早急に質疑、採決して結論を得るのは当然のことだ」と訴えた。自民の岩屋毅氏も、6国会にわたり継続審議となっている現状について「国会の不作為を国民から責められても仕方がない事態だ」と述べ、早期採決に応じるよう迫った。

公明党の北側一雄副代表は改正案の採決を求める一方、CM規制に関しては各党の自主規制で対応することが望ましいとして、憲法審に検討委員会を設置して協議すべきだと提案した。

これに対し、野党筆頭幹事の山花郁夫氏（立憲民主党）はCM規制について「資金量の多寡によって結果に影響を与える恐れがある」などとして議論を優先するよう主張。国民民主党の玉木雄一郎代表は、独自に提出している同法改正案の審議を求めた。

これに先立つ幹事会で、与党側は来週も憲法審を開くよう求めたが、野党側は回答を保留した。新藤、山花両氏が引き続き協議する。

国民投票法の改正案 会期内の成立 困難な情勢 衆院憲法審査会

NHK2020年5月29日 5時38分



衆議院の憲法審査会で継続審議になっている国民投票法の改正案は、与野党が折り合っておらず、今の国会の会期内の成立は困難な情勢です。

衆議院憲法審査会は28日、今の国会で初めて開かれ、憲法改正の手続きを定めた国民投票法をめぐって与野党の議員による自由討議が行われました。

与党側は、継続審議になっている国民投票法の改正案について審査会で早期に質疑と採決を行いたい考えです。

これに対し野党側は、国民投票に伴うテレビ広告などの規制について優先的に議論すべきだとしていて折り合っていない。

このため、来月17日までの今の国会の会期内に国民投票法の改正案を成立させるのは、困難な情勢です。

衆院憲法審査会「国の権限」など…各党で温度差も

ANN2020/05/28 16:39

今の国会で初めてとなる衆議院の憲法審査会が開かれました。新型コロナウイルスの感染拡大などを踏まえ、緊急事態における「国の権限」などを巡って議論が交わされましたが、各党で温度差が浮き彫りとなっています。

自民党は緊急事態における国会の在り方について、本会議の議決に必要な議員数や衆議院議員の任期を定めた憲法の規定について議論するよう提案しています。

自民党・石破茂元幹事長：「今、色んなことが問題になっている。このなかにおいて、じゃあ緊急事態条項を設けるべきか、私は武力攻撃事態のように憲法秩序そのものが破壊される時に限って、そういうような条項が必要だと個人的には思っています」

また、日本維新の会からも「国民の関心は高まっている」などとして、「緊急事態条項を設けるべきだ」と訴えられました。他の野党からは反対の意見が相次ぎました。

立憲民主党・辻元清美前国会対策委員長：「（緊急事態条項について）法律での対応をまずしっかりしていくことこそ、私たち国会議員の責務である」と

社民党・照屋寛徳国会対策委員長：「新型コロナ感染拡大による緊急事態宣言も悪用して、憲法改悪をもくろむ安倍改憲、平和と立憲主義、民主主義と国民生活を破壊するもの」

自民党としては緊急事態における国会の機能の確保を「呼び水」にして憲法の議論を加速させたい考えです。しかし、野党側には「非常時の政治利用だ」との警戒感が根強く、安倍総理大臣が目指す憲法改正に向けた動きが進む見通しは立っていません。

衆院憲法審で実質審議 半年ぶりも与野党平行線

国内

FNN2020年5月28日 木曜 午後9:52

衆議院の憲法審査会で、半年ぶりとなる実質審議。衆議院の憲法審査会が今の国会で初めて開かれ、国民投票法の改正案について、およそ半年ぶりに実質的な議論が行われた。改正案は6国会にわたり、継続審議となっていて、与党と日本維新の会が速やかな成立が必要と主張したのに対し、立憲民主党などの野党は、国民投票でのCM規制などを十分に議論すべきだと指摘し、採決には応じない構えで、この国会で成立するかは不透明。

中谷氏と辻元氏が衆院憲法審で衝突 火種になったのは

朝日新聞デジタル野平悠一 2020年5月28日 19時45分



今国会で初めて開かれた衆院憲法審査会。中央は佐藤勉会長=2020年5月28日午前9時34分、岩下毅撮影



今国会で初めて開かれた28日の衆院憲法審査会。自民党の中谷氏・元防衛相と立憲民主党の辻元清美・前国会対策委員長が火花を散らす一幕があった。憲法論議に深く関わってきた2人だが、ぶつかったのは憲法の中身でも改正手続きでもなく、審議日程をめぐる駆け引きについてだった。

与党側が2年前に提出した国民投票法改正案は、今国会まで継続審査が続いている。提出当時、中谷氏が衆院憲法審の与党側の責任者である筆頭幹事、辻元氏は立憲民主党の国会運営を取り仕切る国会対策委員長を務めていた。

28日の自由討議のなかで、口火を切ったのは中谷氏。野党側との当時の交渉について「現場としては丁寧に円満に協議をしていた」との認識を示したうえで、「ところが、立憲民主の国会対策委員長が『こんなもんは突っぱねてこい』といきなり指示をされて申し合わせがほごにされてしまった」と指摘した。名前は挙げなかったが、辻元氏を批判したのは明らかだった。

さらに「現場で真摯（しんし）に向き合って議論を積み重ねているのにこれではぶち壊し。まさに憲法審査会への政局の介入だ」とぶちまけた。

憲法審の与野党筆頭幹事という「現場」での調整が、国会全般

の審議の司令塔である「国対」にひっくり返されてきたという恨み節だった。

辻元氏は「自民党の国対委員長も了承されていること。その運営に不満があるのならば、『なぜそんなことを了承したのか』と自民の国対委員長に抗議されるのが筋ではないか」と不快感を示した。さらに「自民党から野党に、何回わびが入ったか。変な発言が出たり、ワイルドな憲法審査会にしようとしたり。そのたびにわびが入って止まった」と反撃した。

3月に立憲を離党した山尾志桜里氏は自由討議の後、ツイッターにこう投稿した。

「採決の約束したとかしないとか記憶合戦の水掛け論に時間浪費はもったいなし！ やればやるほど国民が離れていく」

◇

第201回通常国会。国会や政党など政治の現場での様子を「政治ひとコマ」としてお届けします。(野平悠一)

衆院憲法審査会、2年前の運営めぐり野党が火花

産経新聞 2020.5.28 16:58

今国会で初めて開かれた28日の衆院憲法審査会で、2年前の審査会運営をめぐり、与野党議員が火花を散らした。

議論に火を付けたのは当時、衆院憲法審の与党筆頭幹事を務めていた中谷元・元防衛相だ。衆院憲法審は平成30年6月、与野党の合意で開催する予定だったが、直前になって見送られた。この経緯について、中谷氏は「立憲民主党の国対委員長が突然、『こんなもん突っぱねてこい』と指示し、幹事懇談会の申し合わせがほごにされた」と主張した。

さらに「現場で与野党が真摯(しんし)に向き合って議論を積み重ねているのに、これではぶち壊した。憲法審査会への政局の介入となったが、こんなことは許されない」と語気を強めた。

中谷氏は名指しこそしなかったが、当時、立憲国対委員長として采配を振っていたのは辻元清美幹事長代行だった。憲法審メンバーの辻元氏は28日、発言の機会が回ってくると猛反撃に出た。

辻元氏は「当時の国対委員長は私、辻元でございます」と切り出すと、国会運営は与野党の国対委員長の合意で決まると主張した。その上で「不満があるならば、『なぜ、そんなことを了承したのか』と、自民党の(森山裕)国対委員長に抗議するのが筋ではないか。長く国会議員をされているわけですから、わかると思いますよ」などと反論した。

辻元氏に先立ち意見表明した無所属の山尾志桜里衆院議員は、立憲国対からの指示で衆院憲法審の開催が見送られたとする中谷氏の主張について「私としては、なきにしもあらずかなと思う」と述べた。山尾氏は立憲に所属していたが、改憲議論への消極姿勢などを理由に今年4月に離党した。山尾氏は水掛け論を防ぐためにも現在、与野党が日程などを非公開で協議する理事(幹事)懇談会の透明性を高めるべきだと訴えた。

平成30年6月当時、衆院憲法審幹事懇で社民、共産両党を除く与野党が国民投票法改正案の共同提出を申し合わせ、審査会を開くことでも合意していた。ただ、立憲民主、国民民主両党は開催直前になって「今国会会期内に成立が見通せない」などとして共同提出に加わらないことを表明し、審査会も見送られることに

なった。

石破氏、検察庁法の重み訴え 定年延長念頭、批判は回避

時事通信 2020年05月28日16時01分



今国会で初めて開かれた衆院憲法審査会で発言する自民党の石破茂元幹事長(中央)＝28日午前、国会内
自民党の石破茂元幹事長は28日の衆院憲法審査会で、三権分立を論じる文脈で検察庁法を取り上げた。政府が黒川弘務前東京高検検事長の定年延長を、法解釈を変更して閣議決定したことを念頭に、同法について「憲法秩序の一角を成すものだ」と重みを訴えた。

検察庁法は33条で「この法律は、日本国憲法施行の日から、これを施行する」と規定しており、石破氏の発言はこの条文を根拠としている。日ごろは続けて「憲法秩序を成すものを閣議で変えていいのか」と政府対応を批判しているが、この日の審査会では、与党議員の立場と国会という場を考慮したのか、そこまでは踏み込まなかった。

石破氏、国会でようやく発言機会 憲法審で議論の活性化を訴え

2020/5/28 19:25 (JST)5/28 19:37 (JST)updated 共同通信社

自民党の石破茂元幹事長は28日の衆院憲法審査会で、憲法改正に関し「国民世論は待っていても醸成されない。こちら側から積極的に憲法の議論をしなければならぬ」と述べ、国会での議論活性化を訴えた。昨年の臨時国会では、3回行われた自由討議で発言を希望したが一度も指名されず、不満を示したが、今回は発言機会を得た。

終了後、与えられた発言時間が約5分と短かった点に触れ「本当は10分ほど発言できればよかった」と語り、次回に期待を示した。

石破氏、4年ぶり国会発言「審議っていいもんだよね」

朝日新聞デジタル松山尚幹 2020年5月28日21時40分



今国会で初めて開かれた衆院憲法審査会で発言する自民党の石破茂元幹事長(右から2人目)＝2020年5月28日午前10時58分、岩下毅撮影

今国会で初めて開かれた28日の衆院憲法審査会の自由討議に、自民党の石破茂元幹事長が登場した。国会会議録によると、石破氏の国会での発言は地方創生相だった2016年以来4年ぶり。憲法改正をめぐっても安倍政権の方針に注文をつける石破氏。昨秋の臨時国会の憲法審から求め続けていた発言の機会が、ようやく与えられた。

各党派の代表による発言が一巡すると、石破氏はすぐに机上のネームプレートを立てて行司役の佐藤勉・憲法審査会長(自民)

に発言の機会を求めた。与野党の議員が次々と指名され30分が経過し、7番目に名前が呼ばれた。

石破氏は、憲法審の前身となる憲法調査会時代に経験した論戦を紹介し、「自由討議だから言い放し、聞き放しではだめ。色々な議論とそれに対する反論、さらなる反論があってこそその討議。演説会ではない」と述べ、活発な議論の場を求めた。

終了後、石破氏は安倍晋三首相…
残り：239文字／全文：610文字

石破氏 4年ぶり国会で発言…改憲論議の活性化を主張

読売新聞 2020/05/29 05:00

[読者会員限定]

石破氏、4年ぶり国会発言 憲法論議の活性化呼びかけ 昨秋は指名されず机たたく

毎日新聞 2020年5月28日 19時54分(最終更新 5月28日 21時50分)



衆院憲法審査会で発言する自民党の石破茂

元幹事長(左)＝国会内で2020年5月28日午前10時55分、竹内幹撮影

自民党の石破茂元幹事長は28日、約4年ぶりに国会で発言した。委員を務める衆院憲法審査会で、憲法論議の活性化を呼びかけた。石破氏が本会議や委員会などで公式に発言したのは、地方創生担当相として答弁に立った2016年5月以来となる。同年8月の内閣改造で閣外に出てから党内で冷遇され、発言の機会が与えられてこなかった。

憲法審では、佐藤勉審査会長(自民)に指名され、5分の持ち時間で発言した。石破氏は世論の反発で今国会での成立が見送られた検察庁法改正案に触れ、「検察庁法は明文によって『その施行を憲法施行の日とする』と書いてあり、憲法秩序の一角を成すものだ」と指摘。幅広い憲法論議の必要性を訴えた。

石破氏は18年総裁選で安倍晋三首相と争ったことなどから、党内で「冷や飯」(側近)に甘んじてきた。所属する予算委員会や憲法審では質問に立つ機会すら得られなかった。昨年秋の臨時国会で3回開かれた憲法審の自由討議でも指名されず、机をたたいて不満をあらわにする場面もあった。【立野将弘】

石破氏、ようやく発言機会 憲法審で議論活性化訴え

産経新聞 2020.5.28 20:18

自民党の石破茂元幹事長は28日の衆院憲法審査会で、憲法改正に関し「国民世論は待っていても醸成されない。こちら側から積極的に憲法の議論をしなければならぬ」と述べ、国会での議論活性化を訴えた。昨年秋の臨時国会では、3回行われた自由討議で発言を希望したが一度も指名されず、不満を示したが、今回は発言機会を得た。

終了後、与えられた発言時間が約5分と短かった点に触れ「本当は10分ほど発言できればよかった」と語り、次回に期待を示

した。

野党「予備費10兆円」を批判 共産・志位氏「国会軽視というより国会無視」

毎日新聞 2020年5月28日 22時04分(最終更新 5月28日 22時05分)



共産党の志位和夫委員長＝川田雅浩撮影

第2次補正予算案に、用途を明確にせずに済む予備費が10兆円も計上されたことを巡って、野党は批判を強めている。

新型コロナウイルスの対応を話し合う28日の政府・与野党連絡協議会では、立憲民主党の逢坂誠二政調会長が、10兆円の予備費について「政府に白紙委任していいのか」と指摘した。

共産党の志位和夫委員長も28日の記者会見で「財政支出の3分の1が予備費というのは国会軽視というより国会無視だ。予算の体をなしていない」と猛反発し、「国会審議をやりたくないということが見え見えの予算だ」と猛反発した。国民民主党の玉木雄一郎代表も27日の会見で予備費10兆円について「よっぽど知恵がなかったんだろう。3分の1が予備費とは民主主義の観点からどうなのか」と苦言を呈した。

野党は2次補正の審議で予備費についても追及する構えだ。

【浜中慎哉】

第2次補正予算案 “10兆円の予備費 用途説明を” 野党各党

NHK 2020年5月28日 19時58分



新型コロナウイルスへの対応をめぐる政府と与野党の連絡協議会が開かれ、野党各党は、第2次補正予算案の歳出の3分の1近くを占める予備費について、執行前に国会で説明するよう求めました。

国会内で開かれた連絡協議会には政府から西村官房副長官が、与野党から政策責任者らが出席し、27日閣議決定された今年度の第2次補正予算案をめぐる意見が交わされました。

この中で、立憲民主党など野党各党は歳出全体の3分の1近くを占める10兆円の予備費について「財政民主主義の観点から、用途を明確にする必要がある」などとして、執行前に予算委員会を開くなど国会で用途を説明するよう求めました。

これに対し自民党は「予備費を積み増しているのは、さまざまな事態に柔軟に対応するための」と指摘しました。

立憲民主党の逢坂政務調査会長は記者団に対し「予備費の存在を頭から否定するものではないが、財源は赤字国債であり政府独自の判断で使いみちを決めるのはおかしい」と述べました。

黒川氏訓告、自衛官は懲戒 賭けマージャン、処分不公平？

時事通信 2020年05月28日07時29分

緊急事態宣言下の賭けマージャンで辞職した黒川弘務前東京高検検事長の「訓告」の処分をめぐり、前例に照らして適切だったか疑問視する声が出ている。同じレートで賭けマージャンで、より重い懲戒処分を受けた自衛官の例が判明したためだが、菅義偉官房長官は27日の記者会見で「法務省が適切に判断した」と述べ、問題ないとの認識を示した。

自衛官のケースは、国民民主党の後藤祐一氏が26日の衆院法務委員会でも取り上げた。防衛省の答弁によると、陸上自衛隊の駐屯地内で賭けマージャンをしていた隊員9人が2017年に停職の懲戒処分を受けた。黒川氏と同様に1000点を100円に換算する「点ピン」と呼ばれる賭けレートだった。

訓告は法務省の内規に基づくもので、国家公務員法の懲戒処分に当たらない。森雅子法相は黒川氏の処分の際に先例を調べたものの、他省庁の例は把握し切れていなかったと認めた。

立憲民主党の安住淳国対委員長は27日、「自衛官は厳しい処分を受け、検事長は事実上の無罪放免だ」と野党共同会派の会合で語り、政府の判断は不公平だと強調。こうした指摘に、菅氏は会見で「国家公務員の人事上の処分は、それぞれの所属省庁で個別事案に応じて適切に判断している」と反論した。

黒川氏、懲戒なり得た 野党ヒアリングに法務省

時事通信 2020年05月28日22時30分

立憲民主など野党共同会派は28日の法務部会で、賭けマージャンで辞職した黒川弘務前東京高検検事長が訓告処分となった経緯について法務省からヒアリングを行った。出席した階猛衆院議員によると、同省は黒川氏が懲戒処分になる可能性があったことに言及した。

野党側は会合で、森雅子法相が27日の衆院法務委員会で「最終的には安倍晋三首相に私が報告し、了承を得た」と答弁したことに関し、首相が了承しなければ懲戒処分になり得たのかと確認。同省は「なり得た」との認識を示したという。

沖縄県議選 きょう告示 「辺野古」盛り上がり 名護、無投票の公算大

毎日新聞 2020年5月29日 東京朝刊



まばらな聴衆の中、支援を呼びかける

沖縄県議選の立候補予定者＝沖縄県名護市で2020年5月24日、竹内望撮影

沖縄県の玉城(たまき)デニー知事の県政運営の中間審判となる県議選(定数48)が29日、告示される。米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古への県内移設に反対する玉城知事を支える、共産、社民両党などの県政与党は現在26議席(議長を含む)で、そのまま過半数を維持するかが焦点。選挙結果は移設計画にも影響するが、辺野古がある名護市選挙区(定数2)は与

野党1人ずつが立候補を予定し、2期連続で無投票の公算が大きい。選挙の度に問われてきた辺野古移設の議論が盛り上がり、有権者や陣営は複雑な思いを抱いて告示日を迎える。残り1152文字(全文1412文字)

沖縄県議選、自民「Wパンチだ」 逆風と公明の方針に

朝日新聞デジタル 藤原慎一 2020年5月28日13時00分



住宅街に囲まれる米軍普天間飛行場

＝2019年9月、沖縄県宜野湾市、朝日新聞社機から、堀英治撮影

沖縄県議会の勢力図



沖縄県議選が29日告示される。投開票は6月7日で、玉城デニー知事の県政与党が過半数を維持できるかが焦点だ。米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古移設を進める安倍政権と、反対の玉城氏。結果は、玉城氏の県政運営を左右し、移設計画に影響を及ぼす可能性がある。

県議会(定数48、欠員2)は現在、無所属を中心に共産や社民など県政与党26人に対し、自民は14人。自民県連は21人を公認・推薦し、今回の選挙戦に向けて中立から野党に立場を鮮明にした公明4人、無所属2人を加え、過半数を取る算段だった。

だが、告示まで1カ月に迫った4月末、公明が新型コロナウイルスの感染拡大を理由に、予定候補2人の擁立を突然取り下げ。「何も聞いていない」と自民サイドに衝撃が走った。

政権は、過半数を得て辺野古移設を加速させたいと考えて、県議選は2年後の知事選に向けた一里塚でもあったが、新型コロナの対応で支持率も急落している。

県議選で初めて「移設容認」を公約に掲げた自民県連関係者は「公明の取り下げと政権への逆風のダブルパンチ。厳しい戦いだ」とぼやく。

一方、就任から1年8カ月になる玉城氏にとっても、国政選挙以上に重要な意味を持つ選挙戦だ。

就任直後、2019年2月の県民投票で辺野古埋め立て「反対」7割の意思が示された後も、4月の衆院3区補選、7月の参院選はいずれも、政権の全面支援を受けた候補を玉城氏が応援した候補が破り、連勝してきた。

しかし、県政与党が過半数を割れば、辺野古反対の旗印は足元から揺らぐ。移設阻止を実現するために政府相手の裁判を新たに起こそうとしても、県議会で必要な議決を得られない恐れがあり、日本政府を飛び越えての米国政府への直接の働きかけも、予算が通らなければ実現できず、政府への対抗カードを失いかねないためだ。

玉城氏は告示後、離島も含めて全候補者の応援演説に入る方針。政府との厳しい対立が長引くなか、県政与党内には、政府との

関係を維持する地元経済界の主流派と接近し、「是々非々」路線への転換をさぐる議員も複数おり、知事周辺は危機感を抱く。

「知事の辺野古反対の訴えは、民意と県議会の過半数議席が後ろ盾。失えば、政府はかさにかかって攻めてくる」（藤原慎一）

陸上イージス、調査結果7月に コロナ影響、延期3回目

時事通信 2020年05月28日 18時41分

陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の候補地選定をめぐる、防衛省は28日、青森、秋田、山形の東北3県で実施している再調査の期限を今月31日から7月10日に延期すると発表した。調査委託業者から新型コロナウイルス感染拡大の影響で、今月31日までに作業が終わらないと連絡があったという。

同省は当初、3月末の調査終了を予定していたが、新型コロナなどを理由に期限を4月末、5月末へそれぞれ延長しており、延期は3回目。レーダーの遮蔽（しゃへい）物の有無やインフラの整備状況などを調査している。

同省は昨年5月、陸上自衛隊新屋演習場（秋田市）を「最適地」とする調査結果を公表。しかし、住宅地に近接していることや調査データのミスなど同省の不手際が重なり、地元の反対意見が強まった。このため、政府は新屋配備を断念し、秋田県内を軸に新たな候補地を選定する方針を固めている。

候補地の最終決定前には、河野太郎防衛相が秋田県を訪問し、理解を求める考え。新型コロナをめぐる政府の対処方針で全国の移動制限が緩和される6月19日以降となる見通しだ。

イージス再調査、また延長 防衛省、コロナ影響理由に

産経新聞 2020.5.28 20:22

防衛省は28日、地上配備型迎撃システム「イージス・アショア」の配備計画をめぐる、東北地方での再調査の期限を5月31日から7月10日に延長すると発表した。期限の延長は3回目。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたと説明した。

防衛省によると、委託した業者から「在宅勤務で作業が滞っているので、延長したい」と申し出があり、同省もやむを得ないと判断した。

防衛省は当初、再調査期限を3月20日としていたが、候補地の地形を調べる航空機による測量が天候不良で予定通り進まず、4月30日まで延長。緊急事態宣言の対象が全国に拡大された後の4月23日、今回と同様の理由で期限を5月31日まで再延長すると発表していた。

オスプレイの格納庫新設、木更津 防衛省、整備拠点の陸自駐屯地

2020/5/29 02:00 (JST)5/29 02:11 (JST)updated 共同通信社

防衛省が、米軍輸送機MV22 オスプレイの定期整備拠点となっている陸上自衛隊木更津駐屯地（千葉県木更津市）に、整備用格納庫の新設を計画していることが分かった。同省関係者が28日、明らかにした。同時に最大7機まで整備可能な能力を備える必要があるとの米軍の意向を踏まえた。現在の能力は3~4機とみられる。同省は29日にも木更津市に説明したい考えだ。

MV22は海兵隊用で、米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）に

所属。防衛省は木更津駐屯地の整備能力強化が沖縄の負担減につながるかと判断した。

立憲、中国の香港統制強化に懸念 共産は抗議

時事通信 2020年05月28日 19時26分

立憲民主党の枝野幸男代表は28日、中国の全国人民代表大会で香港に国家安全法を導入する方針が採択されたことについて、「中国政府の統制が強化されることにつながり、香港においてこれまでの高い自由と自治が引き続き確保されるのか、強い懸念を抱いている」とツイッターに投稿した。

共産党の志位和夫委員長も「人権抑圧を強化する試みで『一国二制度』を有名無実化するものだ。強く抗議する」との談話を発表した。

枝野氏、香港安全法に懸念 「統制強化につながる」

日経新聞 2020/5/28 20:43

立憲民主党の枝野幸男代表は28日、中国の全国人民代表大会（全人代）で香港への国家安全法制導入が決まったことに強い懸念を示した。ツイッターに「中国政府の統制が強化されることにつながり、香港でこれまでの高い自由と自治が引き続き確保されるのか、強い懸念を抱いている」と投稿した。

同時に「香港市民が自由と法治を求めている声に寄り添い、国際社会とともに、香港の民主的で高い自治の確保が実現されるよう、強く求めていく」と強調した。

共産党の志位和夫委員長も談話で「人権抑圧を強化する試みであり、『一国二制度』を有名無実化するものだ」と抗議。市民によるデモが法執行の対象となるのは明らかだと指摘した上で「国際的な人権保障の取り決めに真剣に履行するよう求める」と訴えた。〔共同〕

共産・志位氏、中国の香港統制強化に抗議

産経新聞 2020.5.28 17:43

共産党の志位和夫委員長は28日の記者会見で、中国による香港への「国家安全法」導入に抗議する談話を発表した。志位氏は「世界人権宣言などに照らしても中国の行動は認めるわけにはいかない」と述べた。

声明は、国家安全法導入について「人権抑圧を強化する試みで、中国の国際公約である『一国二制度』を有名無実化する」と指摘。「香港への人権抑圧強化の動きをただちに中止することを強く求める」とした。

共産党は、党綱領などでも中国批判を強めており、一党独裁の中国共産党との違いを強調することで、現実路線をアピールする狙いもあるとみられる。

野党では、日本維新の会も27日、中国に対し、国家安全法の導入の撤回と統制強化の動きを自制するよう求める声明を発表した。

東京都知事選、野党共闘へ努力 共産党、宇都宮氏の出馬を歓迎

2020/5/28 17:32 (JST)5/28 17:45 (JST)updated 共同通信社

共産党の志位和夫委員長は28日の記者会見で、東京都知事選（6月18日告示）での野党共闘に向けて努力を続ける考えを示

した。無所属での立候補を表明した元日弁連会長の宇都宮健児氏について「政治的な基本姿勢、基本政策は共有できる。出馬表明を歓迎する。戦い方はよく話し合いたい」と述べたが、統一候補とする可能性に関しては答えなかった。

野党共闘を巡り「都知事選に野党統一候補を擁立して闘うと何度も党首間で合意している。闘う態勢をつくるため努力したい」と強調した。

東京都知事選 共産、宇都宮氏の支援示唆

毎日新聞 2020年5月29日 東京朝刊
残り 202 文字 (全文 202 文字)

共産・志位氏「出馬を歓迎」 都知事選で宇都宮氏支援に前向き

産経新聞 2020.5.28 17:35
共産党の志位和夫委員長は28日の記者会見で、7月5日投開票の東京都知事選に立候補を表明した元日弁連会長の宇都宮健児氏について「政治的な基本姿勢、基本政策は共有できる。党として出馬表明を歓迎する」と述べ、支援に前向きな姿勢を示した。共産は過去の都知事選で宇都宮氏を支援した経緯がある。

また、志位氏は「野党で統一候補を擁立して戦うことを何度も党首間で合意している。野党共闘で戦う態勢を作るために努力したい」とも語った。

都知事選をめぐるのは、野党第1党の立憲民主党による統一候補擁立が難航している。宇都宮氏については、野党内に「左派色が強すぎる」（立民中堅）と支援に慎重な声がある。

東京都知事選 自民都連が対応協議 党本部方針への反発相次ぐ

NHK 2020年5月28日 14時21分



自民党の東京都連は、7月の都知事選挙について対応を協議しましたが、小池知事が立候補した場合には独自候補を擁立しないという党本部の方針に反発する声相次ぎ、結論は出ませんでした。来月18日に告示され、7月5日に投票が行われる東京都知事選挙をめぐる、自民党は、小池知事が立候補した場合に独自候補を擁立しない方針で、安倍総理大臣も了承しています。こうした中、小池知事に対抗できる独自候補を擁立するとしてきた自民党の東京都連は、28日、会議を開き、今後の対応を協議しました。

この中で、都議会議員を中心に「小池知事は都知事としてふさわしくない」とか、「あくまで独自候補を立てるべきだ」という党本部の方針に反発する声相次ぎ、結論は出ませんでした。



会議のあと都連の鴨下会長は記者団に対し、「来月1日に二階幹事長と下村選対委員長が都連に対して党本部の意思を示すと思

う。それを受けて合意形成ができるか見極めていく」と述べました。

生活「中流」7割 60年代と大差なし…本社世論調査

読売新聞 2020/05/29 05:00
読売新聞社は、社会意識に関する全国世論調査（郵送方式）を実施した。前回東京五輪が開催された1960年代の調査（面接方式）と同様の質問を行い、国民意識の変化を探った。自分の生活水準を、上中下でそれぞれ3段階に分けた計…
[読者会員限定]

「自分の生活水準は中流」72%…読売世論調査

読売新聞 2020/05/28 22:31
読売新聞社が3月10日～4月20日に実施した全国世論調査（郵送方式）で、自分の生活水準を、上中下でそれぞれ3段階に分けた計9段階の中から選んでもらうと、「中の上」「中の中」「中の下」を合わせた中流が72%に上った。

前回東京五輪直後の64年12月調査では中流が74%だった。調査方法が異なり、単純比較はできないが、国民の多数が中流を自認する意識は、半世紀余りを経ても大きく変わっていないようだ。

「老後の親は長子が世話」激減で4%…読売世論調査

読売新聞 2020/05/28 22:31
読売新聞社が3月10日～4月20日に実施した全国世論調査（郵送方式）で、老後の親の世話は誰が行うべきかと思うかを尋ねると、「きょうだい全員が行う」50%、「親自身が自分で責任を持つ」19%などの順で、「長子が行う」は4%だった。半世紀余り前の1968年11月調査では「長子」が37%で最多だったが、様変わりした格好だ。

「バチあたり」信じる76%…読売世論調査

読売新聞 2020/05/28 22:31
読売新聞社が3月10日～4月20日に実施した全国世論調査（郵送方式）で、人の迷惑も考えないで、自分勝手なことをしたり、残酷なことをしたりする人について、「バチ」があたるということが「ある」と思う人は76%に上り、「ない」の23%を大きく上回った。

同様の質問をした1964年12月調査（面接方式）では、「ある」41%と「ない」40%がほぼ並んでいた。調査方法が異なり、単純比較はできないが、半世紀余り前よりも、現代の方が「バチあたり」を信じる人の割合が高いことがうかがえる。